

地域と医療で咲くコミュニケーション

# あまが咲

2022  
11月  
No.102

 兵庫県立尼崎総合医療センター  
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより

[部門紹介]

総務部

放射線部



●[AGMCニュース] パス活動の発展に向けて  
—みんなの“できる”を増やす—

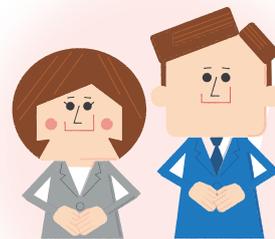
●ぶらり〜っと病院探訪 ～情報管理部のご紹介～

●ご寄附のお願い ●不織布マスクの正しい着用について ●患者の権利・義務憲章

## 総務部

# 快適な診療環境や職員が 気持ちよく働ける環境を作る 縁の下の力持ち

私たち総務部は、患者さんと直接かかわることの少ない部署ですが、より良い医療を患者さんに提供できるよう医師や看護師をはじめ職員が安心して業務に集中できる環境づくりに努めています。



### 構成メンバー

■ 総務課、給与管理課の2つの課からなる総務部の職員は、約30名、幅広い年齢層の職員が様々な業務に携わっています。



■ 総務課メンバー



■ 給与管理課メンバー



### 提供する主な活動内容

総務課は、職員の採用や研修をはじめ、院内保育所や医師・看護師公舎の管理、学生の実習受け入れ、災害時非常時の訓練など幅広い業務を担っています。給与管理課は、職員の毎月の給与の支払いのほか、健康診断や各種予防接種の実施、福利厚生事業、労働災害の対応、広報誌の発行など、多様な職種が安全で安心して働くことのできる環境整備に努めています。

### 患者さんや 地域医療機関への メッセージ

コロナ対応と地域を支える医療機関という当院の役割を果たすため、これからも各部署と連携を図りながら全力で取り組んでまいります。皆様も心と身体の健康に一層のご留意をお願いします。



## 放射線部

# 放射線技師のスローガン 『みんな笑顔に！』



兵庫県立病院の診療放射線技師は、令和3年度に理念と基本方針を定めました。  
スローガンの『みんな笑顔に！』は、患者さんだけでなく、医療職員や事務職員、出入業者等を含む関係者全員が笑顔になることを目指しています。

### 構成メンバー

- ①一般撮影スタッフ、②血管撮影スタッフ、
  - ③CTスタッフ、④MRスタッフ、⑤核医学スタッフ、
  - ⑥放射線治療スタッフ、⑦救急スタッフ
- 正規職員・非正規職員 計58名(写真は一部スタッフ)



①一般撮影スタッフ



②血管撮影スタッフ



③CTスタッフ



④MRスタッフ



⑤核医学スタッフ



⑥放射線治療スタッフ



⑦救急スタッフ

### 提供する主な活動内容

最新の高額医療装置を導入して、高度で良質な画像診断と放射線治療を提供するため自己研鑽に励み、放射線関連の各種専門資格や認定を取得しています。また医療被ばくの適正化に努め、安心安全なチーム医療を推進するように努めております。

患者さんや  
地域医療機関への  
メッセージ

地域連携医療センターでは、CT、MR、核医学、骨塩定量の予約を承っています。  
お気軽にご依頼ください。



# パス活動の 発展に向けて



AGMC ニュース



—みんなの“できる”を増やす—

2022年度 クリニカルパス講演会  
2022年10月14日(金)

疾患に合わせて最適な治療を行うための「クリニカルパス(パス)」は、医師のみならず、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、管理栄養士、セラピスト、事務員など様々な職種で作成した診療計画になります。当院でも多数の職種がクリニカルパスの作成に携わるなど、「パス活動」に取り組んでおりますが、専門職として「もっとできることはないか?」と悩むこともあります。



丸岡博信 講師

薬剤師  
発言の様子



そのような中、日本クリニカルパス学会評議員・前橋赤十字病院 薬剤師として活躍されている「丸岡博信先生」をお招きし、実際に病院で行われているパス活動についてご講演をいただきました。講演では、丸岡先生から突然質問を投げかけられ戸惑う場面もありましたが、“専門職としてできること”の具体的な事例を聴講することで、「パスの意味合いを知り、どのような観点で関わればよいか分かった」、「事例を確認し、専門職として身近にできる活動が分かった」など前向きな意見を聞くことができました。今回の講演をきっかけに、今後とも一層患者様の入院生活を支えていけるよう、多職種によるパス活動に取り組みたいと思います。



看護師  
発言の様子

今年度2月には「第4回 AGMCクリニカルパス大会」の開催を予定しております。多職種によるパス活動の取り組みについての発表も予定しておりますので、乞うご期待ください。

臨床検査  
技師  
発言の様子



# ぶらり〜っと 病院探訪

## 情報管理部のご紹介

今回は情報管理部の紹介をさせていただきます。  
患者さんや地域の先生方と直接関わることは少ないですが、医療情報システムを通して患者さんの利便性向上、受診しやすい環境の構築、医療従事者の方々の業務効率化を目指すなど、様々なバックアップをさせていただきます。

当センターは今年の5月に電子カルテを中心とする医療情報システムを更新しました。新システム稼働当初は安定した稼働を第一目標としておりましたが、今後は患者さん向けのWi-Fi環境の構築、タブレットを利用したAI問診の導入などを予定しています。

情報管理部では当センターにおける医療DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進に積極的に参画し、患者さんの直接の利便性の向上はもちろん、地域の関連施設様とのより一層の情報共有を目指し、業務効率化を通じてスタッフがより患者さんと直接向き合う時間を多く設け診療に注力できるようサポートしていきます。



カンファレンス風景



自動精算機1台増設しました



システム更新の様子



更新後のサーバー室



## ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ● 寄附の用途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

### ● 寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課  
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77  
TEL.06-6480-7000(代表)



## お知らせ掲示板



## 不織布マスクの正しい着用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。

入院中の患者さんにつきましても、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いしております。

なお、ウレタン、布マスクでは著しく感染防護効果が落ちることが知られていますので、入院時には、ウレタン、布マスクではなく、不織布マスクの準備をしていただきますようご理解、ご協力をお願いします。

## 理念

高度・良質な医療による社会貢献

## 基本方針

- 阪神地域の中核病院としての「高度専門・救急医療」
- 患者・医療者、お互いの「納得・安全・チーム医療」
- 救急・紹介を「断らない医療」
- 住民・患者・医療者・福祉・介護・行政が全体で1つの「地域医療」
- 医療水準向上のための「教育・臨床研究・自己研鑽」

## 患者の権利・義務憲章

患者・医療者共に協力して「患者の権利」と「患者の義務」を尊重し守る

## 【患者の権利】

## 1. 公平に医療を受ける権利

社会的な地位、疾病の種類、国籍、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利

## 2. 一人の人間として、尊重される権利

各々の人格、価値観が尊重され、患者・医療者が互いに協力して、医療をつくり上げていく権利

## 3. 納得医療の権利

医療提供者から説明と情報提供を受ける権利／自分の意思で治療方法等を決定する権利／希望しない検査や治療を断る権利

## 4. セカンドオピニオンの権利

複数の専門医等の意見を求める権利／他の医療機関に変わることもできる権利

## 5. 診療情報の提供を求め、自分の意見を述べる権利

## 6. プライバシー保護の権利

診療の過程で得られた個人情報を守られる権利

## 7. 臨床研究についての権利

目的・危険性について情報提供を受ける権利／参加するかどうかを決める権利／途中で中止を求める権利／参加しなかった場合でも不利益を受けない権利

## 【患者の義務】

## 1. 医療者側に情報を知らせる義務、理解できるまで質問する義務

家族の状況、既往歴、病状の変化、現在の症状等を、正確に知らせる義務／医師等の説明で、よく理解できない点を理解できるまで質問する義務

## 2. 医療に意欲を持って取り組む義務

合意した検査・治療方針に自ら意欲をもって取り組む義務

## 3. 規則と指示を守る義務

病院内の規則や指示を守り、他の患者に支障を与えない義務



編集  
後記

11月、霜月と呼ばれるくらいで、かなり寒い日も多くなってきました。気温の変化が大きいと、「寒暖差疲労」から体も心も疲れやすいと言われていました。私は、夏が終わって娘と一緒に飼い始めたメダカたちの元気に泳ぐ姿に毎日癒されています。アニマルセラピーといって犬や猫、イルカなどとのふれあいが心身の健康にいいということが分かっています。生物の多様性を尊重しつつ、動物の飼育や植物の育成を日常生活に取り入れて寒い冬をあたためたい気持ちで乗り切りたいものです。(Y.K)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <https://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索